

上野ひでのり講師 第10回
「先読みバランスチャートFX」テクニカル分析の基礎vol.5

テクニカル分析の原点

「先読みバランスチャートFX」ツール別簡易解説マニュアル

なつみそら講師の特別講義第1回
主要インジケータ解説

part3

67分

ボリンジャーバンドについて

ボーダー、アラートについて

⇒特別講義第2回 ダウ理論解説

先読みAセット、Bセット、Cセットについて

⇒特別講義第3回 先行ラインの読み方

定点観測の継続

ダウ

≡ ボーダーラインとアラートラインの方向

上下どちらにステップを踏んでいるか？

トレンドは明確な転換シグナルが発生するまでは継続する

ローソク足の位置

直近の高値と安値の確認

近くにどんなラインが走っているか？

上下どちらにスペースが空いているか？

先読み短期セット、中期セット、長期セットの位置、クロス関係はどうなっているか？

短期サインと中期サインのクロス関係の確認

超短期デイトレードの仕掛けの原則

4時間のダウが向いている方向以外のトレードを行わない

4時間以下の足で、主要な高値・安値、サポート・レジスタンス、スペースを確認しておく

ブレイクポイントはどこか考えてみる

トレードシナリオの作成

紙に記録して観察する

EUR/USD 2012年11月24日

終値: 1.29753ベース

月足・週足

下げ

4時間足・1時間足・15分足

上げ

今後のトレードシナリオ(例)

ロング方向へブレイクアウト

週足・日足のレジスタンスをクリアに抜けて、1.3台に乗せることが条件

通貨ペア	時間軸	記入日時	ダウ	RSI25	分析コメント
EUR/USD 1.29753	月足	12/11/24 7:00	下げ	上げ	2010年6月7日の安値1.18760を更新することなく、7月24日の年初来安値1.20411から反発局面であったが、11月は下落に転じ、中期サインの1.2773を下抜けてしまったので、しばらくサポートとなるラインがなく、再度1.20411の安値を試しにくい可能性がある。ただし、この近辺には長期サインのサポートが控えているので、年内に1.2割れの可能性は非常に低いだろう。 中期サインを若干下抜いて1.26607の安値を示現したが、何とかサポートされ、再度上昇方向にバイアスがかりつつある。月足に関しては1.35手前までのスペースが空いているので、上昇余力は十分ある。
	週足	12/11/24 7:00	下げ	下げ	2008年7月15日の史上最高値1.60370からの戻り高値である2009年12月2日の1.51440及び2011年5月4日の1.49393以降、ボダー・アラートは下げダウが継続している。短期・中期・長期サインの関係もショート方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。 2010年6月7日の安値1.18760を更新することなく、7月24日の年初来安値1.20411から反発局面であったが、戻り高値は9月17日の1.31709止まりで、その後失速している。 このまま弱気相場へ突入かと思われたが、先週、短期サインに何とかサポートされ、今週は久々に253pipsの大きめの値幅で、239pips上昇となった。 しかし、現状では短期ベルトの下限の白ラインにレジスタンスを受けている状態であり、ここを上抜いて1.3台乗せができるか否か来週の動きに注目したい。
	日足	12/11/24 7:00	上げ	上げ	ボダーラインにサポートされる形で、終値ベースで5日続伸となった。現在は、ローソク足の実体が短期ベルトの上限の白ラインにレジスタンスを受ける状態であり、その上には短期サインと長期サインがクロスするゾーンが1.3台チャレンジのレジスタンスとして存在するため、週明けはいったん上げが重い状態になるだろう。 仮に週明け早々に1.3台乗せが示現するようであれば、再度9月の高値1.31709、10月の高値1.31388を目指す動きになろう。 短中期サインの関係では、依然ショート方向のパーフェクトオーダーが整っており、ローソク足の実体はボリンジャーバンドのレンジゾーンにようやく戻したところであり、まだ強基調とはいえない。
	4時間足	12/11/24 7:00	上げ	上げ	短中期サインがゴールデンクロスし、短長期サインと中長期サインのゴールデンクロス間近であり、ローソク足の実体は先に長期サインを上抜けて、レジスタンスが全くない広大なスペースが広がる状態になった。 ローソク足の実体は、ボリンジャーバンドのイグジットゾーンに位置し、RSI(14)も9月の高値以来の80超えてピークを迎えているため、週明けは1.3台乗せ示現の有無に関わらず、いったん調整に入る可能性が高いと思われる。
	1時間足	12/11/24 7:00	上げ	上げ	ボダー・アラート、短中期サインの関係でロング方向へのパーフェクトオーダーを形成している。ローソク足の実体は、トレンドゾーンの上限近くでいったんピークアウトしている。RSI(14)も80超えから戻りつつあるところである。 ボリンジャーバンドのトレンドゾーンを維持したままバンドウォークの上昇が続くか否か週明けの動きに注目したい。
	15分足	12/11/24 7:00	上げ	上げ	1時間足の状況とほぼ整合しているが、ローソク足の実体は、レンジ状態に入り、ボリンジャーバンドのトレンドゾーンを辛うじて維持している状態である。
	5分足	12/11/24 7:00	上げ	上げ	15分足とほぼ整合しているが、ローソク足の実体は既にレンジゾーンまで戻している。4時間足以下の足では、ロング方向にレジスタンスは存在しない状態はキープされている。
	総評 仕掛けのチャンス				